

岐阜県立八百津高等学校 全日制課程(普通科・単位制)

スクール・ポリシー

令和4年3月策定

■ 教育目標

21世紀の社会を担うのに必要な、自律の精神、実践を伴う行動力、創造性豊かな人間の育成を目指す。

◆ グラデュエーション・ポリシー（GP） 『育てたい生徒像』

- ・ **自律**：自分の可能性を見つけ、目標に向かって継続的に努力することで自己肯定感を醸成し、自らの意志で適切な判断や行動ができる生徒
- ・ **実践**：自分を信じ、困難を恐れなくて校内外の様々な教育活動に積極的に挑戦・努力し、3年間の高校生活で「健やかな体」と「確かな学力」を培い、卒業時には「自分を変えることができた」と実感できる生徒
- ・ **創造**：自分の挑戦と努力で培った力を、さらにいろいろな人と共に高め合い、認め合いながら、力を合わせて社会の一員として社会に貢献し、ふるさとを愛しふるさとの未来のために自らの夢を創造できる「地域社会人」となり得る生徒

◆ カリキュラム・ポリシー（CP） 『生徒をどう育てるか』

- ・ 多様な進路志望に応えられるカリキュラムの編成と体系的なキャリア教育を推進するとともに、「連携型中高一貫教育」や「デュアル・システム『企業実習』」を始めとする地域と連携した学びを通じた体験と実践を伴う探究的な学びの推進
- ・ 学び直しや学びを高めるための習熟度別授業や少人数授業を多く開講し、小規模校だからこそできる個々の生徒に寄り添ったきめ細かな支援の実施
- ・ ICT機器を活用し、理解しやすい効果的な授業を展開するとともに、主体的・協働的・探究的な学びを通じたコミュニケーション能力と発信力の育成

◆ アドミッション・ポリシー（AP） 『どんな生徒を待っているか』

- ・ 基本的な生活習慣が身につけており、高校に入っても社会や学校のルールを守って落ち着いた生活を送ることができる生徒
- ・ 中学校での学びを基礎からもう一度学び直そうという気持ちが強く、入学後も継続的に学び続けるとともに、部活動、生徒会活動やボランティア活動に積極的に参加しリーダーシップを発揮することで「自分を変えよう」という向上心が強い生徒
- ・ 地域社会が有する諸課題に対して興味を持ち、仲間とともに様々な活動を通して地域の活性化に貢献することを志す生徒